

補助事業番号 2019P-107
 補助事業名 2019年度 青少年の健やかな成長を育む活動 補助事業
 補助事業者名 公益社団法人「小さな親切」運動本部

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

全国の小学生に対し、オリジナル紙芝居を活用した道徳授業を通じて、他者への思いやりや、協力する心が困難を乗り越える力になること、また工作教室を通じ、創造力が社会を生き抜く力につながることを伝えていく。

また、幼児期の子ども達の心の育成に寄与すべく、幼児教育プログラム及び使用する教材を完成させ、幼稚園または保育園で実演する。

(2) 実施内容

①紙芝居を活用した道徳授業の実施 (<https://www.kindness.jp/kids/>)

オリジナル紙芝居『つなみのひ』『まつりのひ』を教材として、1都2県の3か所でモデル授業を実施。助け合いや思いやりの心を育むことができる内容だと評価を得ている。

また、紙芝居を活用した道徳授業を各自で取り組みやすくするため、授業後には、教員向け講習会や、授業を参観した地域の大人たちが参加する意見交換会を実施した。

※紙芝居授業の様子は、当団体Facebookでも紹介



積極的に発言が出ます！



子どもたちのために、先生も勉強中

②工作教室の実施 (<https://www.kindness.jp/kids/>)

講師に板絵画家・絵本作家の有賀忍氏を迎え、長野県内で初めて実施した。自分で想像する楽しみ、創造する喜びを味わってもらおうと、長野市立山王小学校の3年生と4年生を対象に、普段は捨ててしまう牛乳パックを材料にしたおもちゃ作りを行った。

※工作教室の様子は、当団体Facebookでも紹介



どんな絵を描いているのかな？



先生たちも驚くほどの集中力！

③ [幼児向けプログラムの制作及び実施](https://www.kindness.jp/kids/) (<https://www.kindness.jp/kids/>)

2017年度より制作準備を進めてきた、幼児向け教育プログラム「おはなしメリーゴーランド」が完成。鹿児島県内2か所の幼稚園並びに保育園で実演を行った。イラストだけで文字がない教材は、お話を自由に作ることができ、子どもたちの想像力を引き出すことができると好評。

※工作教室の様子は、当団体Facebookでも紹介



食事のマナーが学べる【ケーキ編】



お面をつけて、劇風にアレンジ

④ [ホームページを活用した活動紹介](https://www.kindness.jp/kids/) (<https://www.kindness.jp/kids/>)

専用ホームページでは、各活動を広く知ってもらうための活動紹介や、学校や家庭で実際に体験してもらえるようなコンテンツ提供を行っている。

今年度は、新たに幼児向け教育プログラムのページを立ち上げたほか、幼児向け教育プログラムの監修及び、工作教室の講師を務める有賀忍氏の子育てコラムも追加。これまで以上に、幅広い層が楽しめるコンテンツ作りを目指している。

子育てコラム

- ▶ 工作ってココがすごい！
- ▶ 子どもと上手に言葉あそび
- ▶ 福岡女子大学の嶋山 文恵先生
- ▶ 江戸川大学の有賀 忍先生

江戸川大学の有賀 忍先生の子育て応援タイム（全4回）

NHKのアニメーション『ごんがくいるがな』の生みの親で、絵本作家・劇作家でもある、江戸川大学 有賀 忍先生に「国で育てる、子どもへの関心」と題し、お話をうかがいました。

▶ 有賀先生のプロフィールはこちら



【1時間目】
成果ではなく、プロセスを大切に



【2時間目】
ヒントをうまく使って、引き出そう



【3時間目】
どんな遊びでも、やらせてあげて

**幼児プログラム監修：
有賀氏のコラムを追加**

2 予想される事業実施効果

紙芝居を活用したモデル授業及び工作教室は、子どもたちが自分自身で考える状況を作ることで、その想像力や創造力を引き出すことができると評価が高い。自ら考え工夫し行動していく力を育むことは、これからの社会を生き抜くために必要な「人間力」を培うことにつながり、学校現場からは、そうした面でも効果が期待されている。

新たに幼児向けプログラムを制作したことで、幼児期の豊かな心づくりにも寄与できることとなった。子どもたちが日常に照らし合わせて考えることができると好評で、教育現場だけでなく家庭でも活用できるのでは、とのご意見もいただいた。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

おはなしメリーゴーランド 活用の手引き (<https://www.kindness.jp/kids/story>)



おはなしメリーゴーランド 教材イラスト、導入用イラスト

(<https://www.kindness.jp/kids/story>)

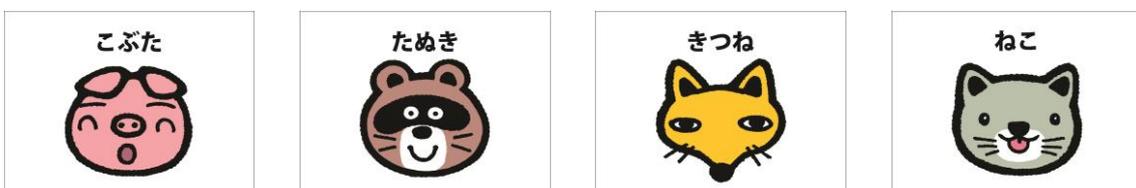
◎教材イラスト・ケーキ編

食事のマナーを学ぶとともに、一緒に行うことの楽しさを伝える

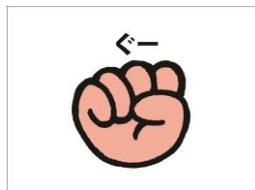


◎導入用イラスト2種（手遊び歌と併用）

・こぶためきつねこ



・グーチョキパーでなにつくろう



(2) (1) 以外で当事業において作成したもの
情報誌『小さな親切』 (<https://www.kindness.jp/magazines/>)

2019年夏号 (no. 515)



2019年秋号 (no. 516)



2020年新春号 (no. 517)



4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 公益社団法人「小さな親切」運動本部
(チイサナシンセツウインドウホンブ)

住所： 〒101-0061
東京都千代田区神田三崎町2-20-4

代 表 者： 代表 鈴木 恒夫（スズキ ツネオ）

担 当 部 署： 事業推進（ジギョウスイシン）

担 当 者 名： 五味佑理子（ゴミ ユリコ）

電 話 番 号： 03-3263-2866

F A X： 03-3263-3838

E - m a i l： skm1963@kindness.jp

U R L： <https://www.kindness.jp/>